

平成25年度協働事業提案募集による採択事業の概要 No.1

- 1 事業名 : こどもの安心・自信・自由を守るためのワークショップと講演
- 2 実施団体名 : エンパワーメントMOMO
- 3 協働担当課 : 保健課地域保健班

4 事業概要

子どもたちが本来持っている力をエンパワメントし、暴力から自分を守る具体的なスキルを身につけるとともに、大人達が子どもをサポートする方法を理解する予防教育としてCAPワークショップを実施する。また、子どもを取り巻く大人達が子どもの人権を正しく理解することにより、子どもたちが安心して生活できる地域社会を構築する事を目的とした講演会を実施する。

5 事業の流れ等

1) ワークショップ及び講演会の広報・説明会

(1) 広報

- ① 実施日 : 随時
- ② 概要

備中県民局管内各保健所及び備中県民局管内の全ての保育園、幼稚園、小学校、中学校に協働事業（ワークショップ、講演会）の案内を配布した。また、10月4日に開催された備中保健所管内愛育・栄養委員会合同研修会にて約90名の愛育委員・栄養委員にワークショップの案内を行った。

(2) 園長会、校長会での説明会

- ① 実施日 : 平成25年6月17日、6月18日
10月2日、10月7日、10月9日
- ② 概要

総社市、浅口市、井原市の園長会・校長会等において、CAPワークショップを紹介し、保育園・幼稚園、学校等での実施を呼びかけた。

2) ワークショップの実施

- ① 実施期間 : 平成25年7月～平成26年3月
- ② 概要

申し込みのあった保育園、幼稚園、学校等の実施希望団体と、事前にワークのねらい・内容等の協議を行い、子ども達や保護者、教職員を対象に

CAPワークショップを実施。また、備中保健所管内保健従事者研修会でCAPワークショップの企画を行い実施した。

	ワーク数	実施回数	人数（延）
子どもワーク	20回	32回	423人
内訳	小学生	8回	123人
	就学前	12回	300人
大人ワーク	8回	8回	138人
合計	28回	40回	561人

※就学前ワークは2日に分けて実施。

3) 講演会の実施

(1) 講演会「子どもという一人の人格と向き合う」

① 実施日：平成25年7月6日

② 概要

地域住民を対象に、NPO法人エンパワメント堺／ES代表理事である北野真由美子氏の講演を実施、17名の参加があった。

(2) 子ども人権セミナー

① 実施日：平成25年11月10日

② 概要

「子どもの心の声を聴こう～子どものいのちを守るために～」をテーマに、NPO法人SEAN副理事長事務局長遠矢家永子氏の講演を実施。地域住民24名の参加があった。

6 成果・効果

- ① 実施団体のエンパワメントMOMOの活動拠点である笠岡市以外にも、浅口市、井原市、新見市での新たな活動ができ、備中エリア全体に活動を広げることができた。
- ② 子どもの人権に対する意識を育て、子ども自身が暴力から自分を守るスキルを身につけるとともに、大人達が子どもをサポートする方法を理解することで、児童虐待防止効果が期待できる。
- ③ 保護者だけでなく教職員や地域住民といった子どもを取り巻く大人達が、子どもの人権について理解し意識する機会となり、子どもが健やかに育つ地域社会づくりの一助となった。

- ④ 備中保健所保健従事者研修会でCAPワークショップを取り入れたことにより、日々の地域保健活動に取り組む保健師自らが子ども達の権利について考える機会となった。子ども達の権利について地域全体で考える機会を増やしていく等、今後の保健活動に活かすことができる。

7 今後の課題等

- ① 保育園・幼稚園、学校では年間計画が決まっているため、事業実施機関内でのワークショップ実施を取り入れることが難しい状況があった。今後は、実施団体であるエンパワメントMOMOが、今回の事業により拡大したネットワークをもとに、さらに周知を図り活動を広げていく必要がある。
- ② 子どもの人権に対する意識を育て、子ども自身が暴力から自分を守ることができるように、継続した予防教育が必要であるが、事業を継続的に実施するためには財源確保の問題がある。

8 実施状況

	
<p>おとなワークショップ</p>	
	
<p>教職員ワークショップ</p>	<p>備中保健所地域保健従事者研修会 でのワークショップ</p>
	
<p>講演会「子どもという一人の人格と向き合う」</p>	
	
<p>子ども人権セミナー「子どもの心の声を聴こう～子どものいのちを守るために～」</p>	

平成25年度協働事業提案募集による採択事業の概要 No. 2

- 1 事業名 : 備中地域町並み保全と活性化事業
- 2 実施団体名 : 備中地域町並み保全・活性化会議
- 3 協働担当課 : 協働推進室企画班

4 事業概要

平成25年9月に開催した「全国町並みゼミ倉敷大会」を踏まえ、その検証や実践として現地視察、地元団体との交流、ワークショップ等を行い、備中地域における団体間の更なるネットワーク化や地域資源の発掘等を行う。

5 事業の流れ等

(1) 第1回現地視察及び交流会

- ア 実施日 平成26年1月25日（視察参加者約15名、地元団体参加者約10名）
- イ 場所 高梁市成羽町、川上町高山市、井原市高屋町等
- ウ 概要

成羽町等の町並みを視察するとともに、井原市高屋町では地元団体（高屋まちづくり推進協議会）の方と交流を図り、町並み保存についての意見交換を行った。

(2) 第2回現地視察及び交流会

- ア 実施日 平成26年2月15日（視察参加者約15名、地元団体参加者約10名）
- イ 場所 津山市城東地区等
- ウ 概要

平成25年8月に重要伝統的建造物群保存地区に選定された津山市城東地区の町並みを視察するとともに、城東地区の地元団体の方と交流を図り、町並み保存についての意見交換を行った。

(2) 第3回現地視察、講演会及び交流会

- ア 実施日 平成26年3月1日（視察参加者約15名、地元団体参加者約15名）
- イ 場所 倉敷市児島地区、下津井地区等
- ウ 概要

児島地区及び下津井地区の町並みの視察の他、前野まさる全国町並み保存連盟理事長が講演を行った。また下津井地区の地元団体の方と交流を図り、町並み保存についての意見交換を行った。

6 成果・効果

現地視察の実施により、県内の町並みの現状を知ることができ、また町並みの保存・活性化に取り組んでいる地元団体との交流の契機となり、団体感のネットワーク化を進めることができた。

7 今後の課題等

備中県民局における協働事業提案募集において、過去2回採択された事業であり、全国町並みゼミの開催を契機とした団体間のネットワーク化の更なる推進、事業の県全体への展開などが求められている。

8 実施状況

	
第1回現地視察（成羽町の町並み）	第1回交流会（井原市高屋地区）
	
第2回現地視察（城東地区の町並み）	第2回交流会（津山市城東地区）
	
第3回現地視察（下津井の町並み）	第3回交流会（前野理事長講演）